

宙ガールなんてもう古い!?(嘘です、ごめんなさい)。次のブームは宙マッチョ!ということで、マッチョと宇宙をテーマにしたトークイベントをしてきました。

高梨直紘(東京大学) / 平松正顕(国立天文台チリ観測所)

一緒に活動してくれる天プラの仲間にはいろいろ変な…もとい、ユニークで魅力的な方がいらっしゃるのですが、その中のひとりがH嬢。彼女はもちろん宇宙好きなのですが、それ以上に愛しているのが筋肉。人のみならず動物の筋肉も究めようと獣医系の大学に進み、そして月日は流れ、この春無事に卒業し関西へと旅立つこととあいなりました。めでたいことです。そこで、そんな彼女の旅立ちを祝して、以前より温めていた企画を実行することにしました。題して「マッチョな宇宙を楽しもう!」。来たるべき宙マッチョ時代を先取りして、マッチョと宇宙の関係を考察しようという野心的なトークイベントです。細かいことを気にしてはいけません。

実は、考えてみればみるほど、宇宙とマッチョの関わりは深いのです。古来、星空はマッチョの独壇場でした。人獣問わず、夜空を彩るのはマッチョな星座たち。

H嬢の考察によれば、その姿形は現代のボディビルディングにおけるポージングの美学と相通じること。完全たる天上界にふさわしい美を追究した古代の人々の感性は、今の私たちにも引き継がれているのでしょう。

宇宙とマッチョの関係は、文化的な側面に留まりません。現代天文学では、長年にわたって宇宙のマッチョたちが研究されてきました。そう、ダークマターの正体として考えられていた Massive Astrophysical Compact Halo Object、略してMACHOです。重くて小さなハロー天体という意味ですが、恒星質量程度のブラックホールなどがその例です。宇宙のMACHO研究も熱いのです。

そもそも、私たちの住むこの宇宙には、どんなマッチョがどれほどいるのでしょうか。重力が違えば、筋肉の量も変わるでしょう。大気組成が違えば、筋肉の質も変わるでしょう。さまざまな物理環境に



ゲスト講師のH嬢と日下部展彦さんでポージング。切れてる切れてる!

ある系外惑星たちには、多様で豊かな筋肉世界が展開されている可能性があります。夜空に輝く星々の周りに、マッチョ溢れる惑星があると思って眺めてみれば、なんだか素敵な気分になれるはず。どうぞお試しあれ!

そんなことについていろいろお話したトークイベント。参加者を置いてきぼりにしてしまった感もありますが、必ず来ます、宙マッチョ時代。皆さんもぜひ一緒にマッチョな宇宙を楽しみましょう!